

資料番号	3
------	---

令和7年1月17日
課名 教育委員会事務局
秘書広報室
担当者 室長 竹森
内線 4930

教育長定例記者会見等資料

令和6年12月23日

令和7年1月10日

広島県教育委員会

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び広島県の調査結果について

スポーツ庁が令和6年12月20日（金）に公表した、「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の公表に伴い、「令和6年度広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査」を公表しました。

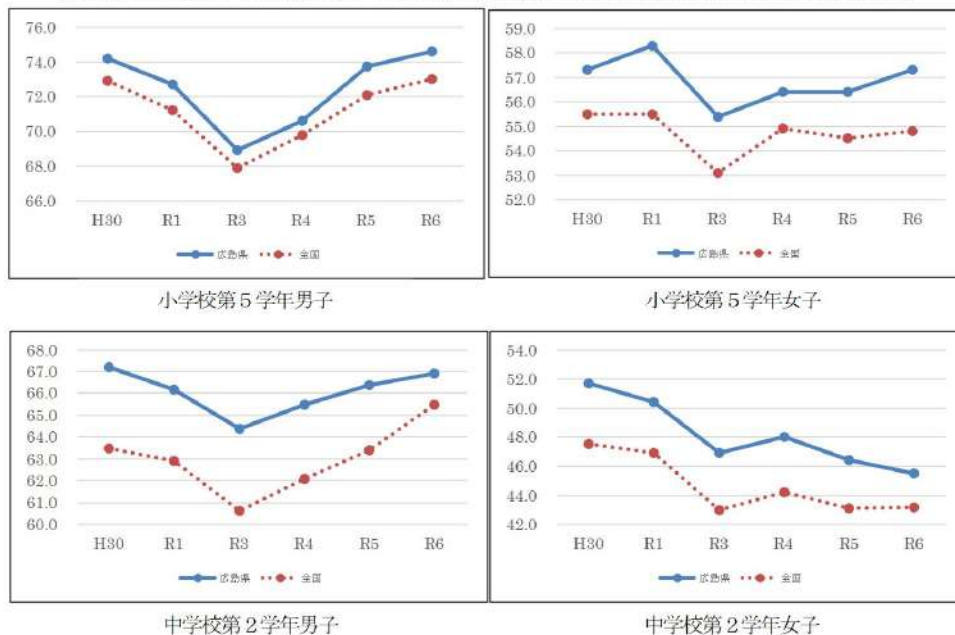
調査結果からは、広島県児童生徒の運動に対する意欲は全国平均と比較しても高い水準である一方で、体力合計点は全国平均との差が縮小しており、運動に対する意欲と体力を一体的に向上させていくことに課題があることがわかりました。

県教育委員会として、体育の授業における運動量をしっかり確保することなどを通じて、児童生徒の運動に対する意欲と体力の両面の向上に努めてまいります。

■児童生徒の運動に対する意欲について

コロナ禍前と同程度の水準にまで回復しており、全国平均と比較しても高い水準を維持している。

児童生徒質問紙調査（「運動やスポーツをすることは好きですか」に好きと答えた児童生徒の割合）



○児童生徒の運動やスポーツに関する意欲を高める取組（体育に関する指導者派遣事業）

走り方教室

スポーツの基本となる「走」の運動を楽しく、正しく学んでもらい、広島県内小・中学生の運動への動機づけと体力向上を目的としたプログラム



A C P

（アクティブチャイルドプログラム）

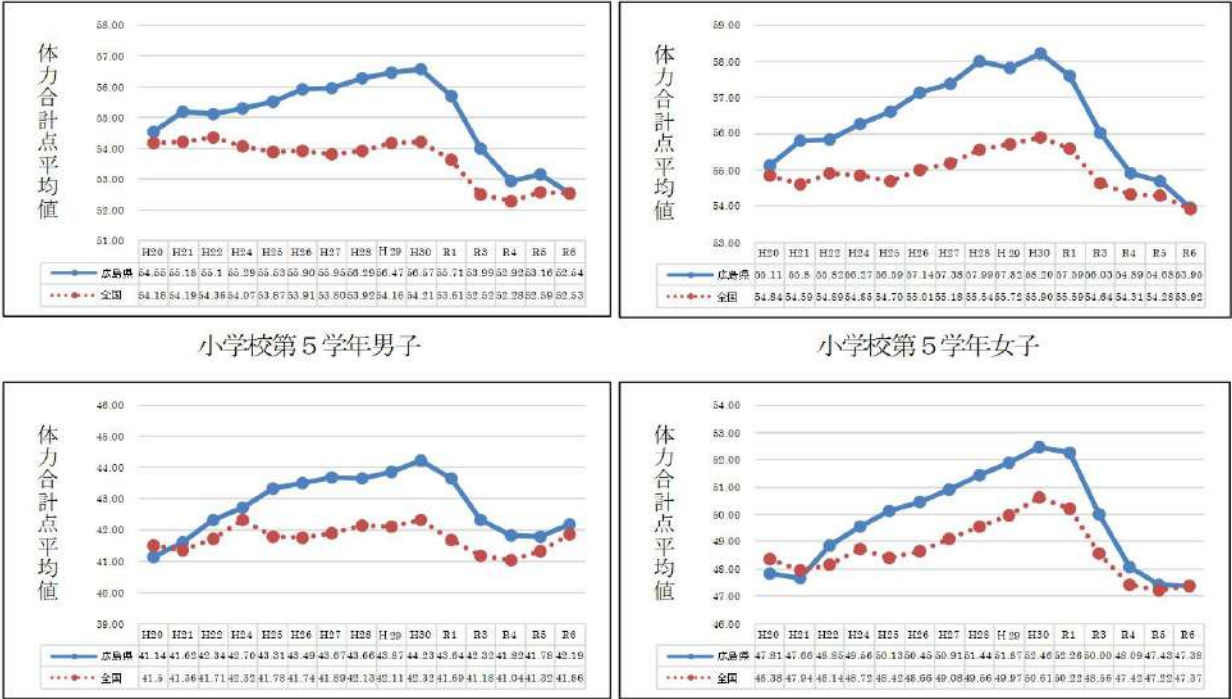
日本スポーツ協会が開発した、子供が発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得することを目的とした運動プログラム



■全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

運動能力はコロナ禍以降減少傾向が続いており、全国と同程度の水準である。また、全国との差は令和5年度と比較して縮小した。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（体力合計点）年次推移（平成20年度～令和6年度）



○結果に対する分析

- 平日1日の学習以外のスクリーンタイム（ゲーム機、スマートフォン等の利用時間）が3時間以上の児童生徒の割合は、昨年度同様、全国と比較して高いことに加え、昨年度と比較して上昇している。
- その結果、学校の体育の授業以外で、1週間に運動やスポーツを実施している時間が減少傾向にあることが考えられる。

■今後の取組方針

- ① 体育の授業における運動量の確保
 - 準備運動においても短時間で運動量が確保できるACP等を取り入れる。
 - 何度もやってみたい、試したいと思えるような教材や活動の場を設定。
 - 限られた時間の中で、楽しく運動量のある活動としていく。
- ② 体育分野と保健分野との一層の関連を図った授業改善

中学校段階においては、身長や体重が急に発育するなど、体に大きな変化が表れてくる。併せて思春期に入り心の変化も表れてくる。

→ 心と身体つながりや効果的なトレーニング方法、身体の使い方などを学ぶことで運動に対する意欲を喚起させ、運動習慣の改善、体力の向上につながるものとしていく。



運動量を確保した準備運動の例（神石高原町立三和中学校）

グループで風船を地面に落とさないよう触れ続けることで、準備運動でも十分な運動量を確保している。

指導者派遣事業の取組一覧（令和6年度）

○「走り方教室」実施状況

回	日 付	時 間	実 施 校	派遣講師
第1回	10月8日(火)	9:30～11:00	廿日市市立吉和小・中学校	木村 文子
第2回		13:30～15:00	海田町立海田西中学校	
第3回	10月24日(木)	9:30～11:00	安芸高田市立甲田小学校	松田 亮
第4回		13:30～15:00	三次市立和田小学校	
第5回	11月5日(火)	9:30～11:00	呉市立長迫小学校	為末 大
第6回		13:30～15:00	坂町立坂小学校	
第7回	11月22日(金)	9:30～11:00	世羅町立せらひがし小学校	松田 亮
第8回		13:30～15:00	三原市立沼田西小学校	

○「アクティブチャイルドプログラム」実施状況

回	日 付	時 間	実 施 校	派遣講師
第1回	11月11日(月)	9:30～11:00	海田町立海田東小学校	岩崎 真由美
第2回		13:30～15:00	坂町立横浜小学校	
第3回	11月26日(火)	9:30～11:00	東広島市立寺西小学校・1学年	岩崎 真由美
第4回		13:30～15:00	東広島市立寺西小学校・2学年	
第5回	11月28日(木)	9:30～11:00	北広島町立大朝小学校	岩崎 真由美
第6回		13:30～15:00	東広島市立原小学校	
第7回	12月17日(火)	9:30～11:00	神石高原町立豊松小学校	岩崎 真由美
第8回	12月9日(月)	13:30～15:00	三原市立田野浦小学校	

○「スポーツリズムトレーニング」実施状況

回	日 付	時 間	実 施 校	派遣講師
第1回	11月7日(木)	9:30～11:00	廿日市市立佐伯中学校	東田 勇斗
第2回	12月3日(火)	9:30～11:00	呉市立広中央中学校	東田 勇斗
第3回	12月11日(水)	9:30～11:00	三原市立第四中学校	東田 勇斗

○「パラリンピアン派遣」実施状況

回	日 付	時 間	実 施 校	派遣講師
第1回	11月29日(金)	9:30~11:00	庄原市立総領小学校	白砂 匠庸
第2回	12月6日(金)	9:30~11:00	福山市立御野小学校	白砂 匠庸
第3回	12月13日(金)	9:30~11:00	東広島市立高美が丘小学校	白砂 匠庸

○「オリンピック・パラリンピアン派遣」実施状況

回	日 付	時 間	実 施 校	派遣講師
第1回	1月9日(木)	8:50~10:40	広島県立廿日市高等学校	森崎 浩司

木村 文子



松田 亮



為末 大



白砂 匠庸



「広島県教職セミナー」の開催について

広島と福山の2会場で、「広島県教職セミナー」を初めて開催します。

これまで実施していた「広島県『教育職』求人フェア」を充実させ、学校見学や現役教員との座談会、ミニ講座など、参加者が学校で働くイメージをもていただけるメニューが盛りだくさんの求人イベントです。また、市町教育委員会等の個別相談会もあり、興味のある地域の学校のこと、募集の職種のことなど、詳しく知ることができます。

教員以外にも様々な職種を募集しています。仕事内容、勤務場所や勤務形態が多様ですので、自分を生かせる仕事、自分のライフスタイルに応じた仕事が見つかるかもしれません。

教員免許状をお持ちであるものの教員として働いた経験がない方、出産・育児等で教職を離れてブランクのある方、資格はなくても学校で働くことに興味をお持ちの方など、幅広い方々の参加をお待ちしています。

1 日程等

	日付	時間	会場	住所
広島会場	1月20日(月)	13:30~16:00 (受付 13:00~)	安芸府中生涯学習センター くすのきプラザ	安芸郡府中町大通 3丁目5番1号
福山会場	2月1日(土)	13:30~16:00 (受付 13:00~)	福山市役所	福山市東桜町 3番5号

2 募集職種

資格必要	臨時的任用教員、講師(非常勤)、看護師(非常勤)、看護補助員(非常勤)、 学校司書(非常勤) 等
資格不要	学習支援員(非常勤)、教育相談員(非常勤)、介助員(非常勤)、 スクール・サポート・スタッフ(非常勤)、部活動指導員(非常勤) 等

3 内容(予定)

広島会場	【学校見学(府中町立府中小学校)】 学校で働くイメージをもていただけるよう、実際に授業の様子を見学します。(職種の紹介あり) 【座談会】 小中高の現役教員とテーブル囲んで、勤務内容や学校の様子などについて、ざっくばらんに交流します。	2会場共通 【選べるブース】 参加者がニーズに応じて、自由にブースを回り、情報収集することができます。 ・市町教育委員会個別相談会 ・募集する職種について ・教員免許の再授与申請について ・教員採用試験について
福山会場	【ミニ講座「広島県の学びを知ろう」】 「学校での学びは、何が変わったの？」 子供の目線で、広島県の学びを楽しみながら理解できる参加型講座です。 【座談会】 教育委員会スタッフとテーブル囲んで、勤務内容や学校の様子などについて、ざっくばらんに交流します。	

4 参加する市町教育委員会

広島会場	呉市教育委員会、竹原市教育委員会、東広島市教育委員会、廿日市市教育委員会、 江田島市教育委員会、府中町教育委員会、海田町教育委員会、熊野町教育委員会、 大崎上島町教育委員会、安芸高田市教育委員会
福山会場	福山市教育委員会、尾道市教育委員会、府中市教育委員会、神石高原町教育委員会、 三次市教育委員会、庄原市教育委員会

広島県 教職 セミナー

広島会場 学校会場ならではの
メニューが満載！

令和7年 **1月20日(月)**

時間： **13:30 ~ 16:00**

会場： **安芸府中生涯学習センター
くすのきプラザ**

安芸郡府中町本町一丁目10番15号

学校を見学しよう！

会場隣接の府中町立府中小学校を見学！

生き生きと学ぶ子供たち 子供たちの成長を支える教職員
実際に学校を見学しながら、さまざまな職種をご紹介します！
みなさんの力を発揮する仕事に出合えるかも！

現役の先生との“座談会”

現役の小中高の先生がお話しします！

魅力ややりがい？大変なことは？

現役の先生のリアルを聞くことができる座談会です。気になることがあれば、気楽にご質問ください！

広島県の学校で働きませんか！

学校での勤務経験がある方も ない方も
教員免許をお持ちの方も お持ちでない方も
子供が好きで、学校で働くことに興味のある方は
是非ご参加ください！
あなたが輝く仕事に出合えるイベントです！



福山会場 平日参加が難しい方に
オススメ！

令和7年 **2月1日(土)**

時間： **13:30 ~ 16:00**

会場： **福山市役所**

福山市広東桜町3番5号

広島県の学びを知ろう！

子供の目線で、広島県の学びが分かる！

今と昔の学び、何が変わったの？
個別最適な学びって何？



学校で働くことに興味はあるけど、教職経験ないので不安...
広島県の教員志望で、もっと広島県の教育について知りたい！
そんな方にオススメのコーナーです。



選べるブース（広島会場・福山会場共通）

**教員採用試験の
概要**

教員採用試験の実施状況や来年度の教員採用試験のこと教えます！



**募集の職種
紹介**

募集している職種の任用形態や勤務時間、給与など紹介します。

**市町教育委員会
個別相談会**

市町の担当者が対応します！気楽にご相談ください。



**教員免許状
Q A**

教員免許状が失効している方には申請手続きのお手伝いをします！

【お申込み方法】

☞右の二次元コードから、広島県電子申請システムでお申込みください。

【お問い合わせ先】

広島県教育委員会事務局管理部教職員課採用定数係 電話 082-513-4927

広島県電子申請システムは
こちらから！



「個別最適な学び探究セミナー（第4回）」を開催します！

保護者・教育関係者を対象として、「社会との繋がりを持ちにくい人たちが繋がりを絶やさないため、支援者が何ができるか」をテーマとしたセミナーを開催します。

第1部では3名の講師によるテーマに沿った鼎談。第2部では、参加者、シンポジストによる意見交換の場として質疑応答を予定しています。

大人が子供の変化にどうすれば気づくことができるのか、変化とはどのようなことなのかを知るきっかけとなるセミナーとなっています。

是非、取材にお越しください。

〈講師〉

1 日時

令和7年2月1日（土） 13：15～16：15

2 会場・実施方法

会場：サテライトキャンパスひろしま

502 大会議室（5F）

（広島市中区大手町1丁目5-3）

実施方法：対面及びオンライン

【定員】対面：80名、オンライン：なし



原田 豊氏
（鳥取県立精神保健
福祉センター 所長）



石井 志昂氏
（不登校ジャーナリスト）



齋藤 圭子氏
（NPO 法人青少年交流・
自立・支援センター
CROSS 代表理事）

3 対象

保護者・教育関係者

4 内容

詳細は別紙のとおりです。

5 取材申込について

取材を希望される社は1月28日（火）17：00までに申込みをしてください。

〈申込先〉

個別最適な学び担当不登校支援センター長 渡邊美佳

TEL:082-513-5028／内線 5028／mail:kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp

6 お知らせ

撮影する際は、各社の社名入りの腕章等を装着するなど、報道機関であることを明示してください。

第1～3回の探究セミナー参加者の感想

〈保護者〉

- ・家庭内でのコミュニケーションをより良くするためのヒントをたくさん頂きました。
- ・こういった講演のお話が、ぜひ多くの保護者に届くといいなと思います。

〈教育関係者〉

- ・子供との具体的ななかかわり方について大切なポイントを学ぶことができ、大変参考になりました。
- ・大切なのは「理解」することだと強く思いました。「居場所」を作ること、「待つ」ことを大切に取り組んで行きたいです。



シンポジウム

社会との**繋がり**を持ちにくい人たちが
繋がりを絶やさないための**支援**について、
支援者が**何**ができるか

日時：令和7年2月1日（土）13:15-16:15

対面とオンラインのハイブリット開催による

対面の場合（会場）：サテライトキャンパス広島 502大会議室（5F）（広島市中区大手町1丁目5-3）

オンラインの場合：web会議システム「Zoom」による

【第1部】鼎談

鳥取県立精神保健福祉センター所長 原田 豊氏

不登校ジャーナリスト 石井 志昂氏

NPO法人青少年交流・自立・支援センター CROSS代表理事 齋藤 圭子氏

【第2部】質疑応答



原田 豊氏（鳥取県立精神保健福祉センター所長）

精神科医師、日本精神神経学会精神科専門医・指導医。不登校・ひきこもり状態にある方、そのご家族からの相談業務に従事。著書に「支援者・家族のためのひきこもり相談支援実践ガイドブック～8050問題、発達障害、ゲーム依存、地域包括、多様化するひきこもり支援～」(福村出版)など。



石井 志昂氏（不登校ジャーナリスト）

中学校受験を機に学校生活が徐々になくなり中学2年生から不登校。フリースクールに通った後、NPO法人で不登校の子どもや若者、親など400名以上に取材。現在はNPO法人を退社しジャーナリストとして活動中。著書に『「学校に行きたくない」と子どもが言ったとき親ができること』(ポプラ社)など。



齋藤 圭子氏（NPO法人青少年交流・自立・支援センターCROSS 代表理事）

長男の中学での不登校をきっかけに20年前に居場所活動として「フリースペースくろす」を始める。その後、ひきこもり地域支援センターの事業を受託し相談の次の場としても使えるように地域活動支援センター三型Cross Roadを開設する。親ピアサポーターとして親身な相談をモットーにしている。

申込方法：広島県電子申請システム申込みフォーム

（右のQRコードより1月24日（金）までにお申し込みください。）

- ・会場の申し込みが多数の場合は、抽選の上、オンライン参加に変更していただく場合があります。
- ・オンライン参加に必要なミーティングID等については、電子申請申し込み時の完了メールに記載しておりますので御確認ください。



問い合わせ先：広島県教育委員会 個別最適な学び担当 不登校支援センター（戸高・大前） ☎082-513-5028